

## 令和5年度 指定管理者モニタリングレポート

<b>施設名</b>	丹波篠山市立西紀運動公園
<b>所在地</b>	丹波篠山市西谷602
<b>指定管理者</b>	名称 株式会社 エヌ・エス・アイ 代表者 代表取締役 石川 瑞 住所 大阪府北区梅田一丁目11番4-2100号
<b>指定管理者管理期間</b>	令和 5年 4月 1日から 令和 15年 3月31日(10年間)
<b>モニタリングの実施方針・方法・回数等</b>	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査及び指定管理者へのヒアリング等により把握した。
<b>担当部課(問合せ先)</b>	丹波篠山市教育委員会事務局 社会教育部社会教育・文化財課 電話 079-552-5769

### ◆モニタリングの総合コメント

西紀運動公園は、市民の健康保持及び体力の増強を図るとともに、市民生活の健全育成に資するため設置しています。

その管理運営状況については、施設の設置目的に合致し、指定管理者制度導入の目的である民間の経営ノウハウに基づいたサービスの向上を達成しています。

また、施設の維持管理、業務・事業の実施についても適切に行われていることから、総合的に判断して良好と評価します。

### ◆今後の業務改善に向けた考え方

平成25年度の指定以降、総利用者数は、平成25年度の57,954人から令和元年度は、87,464人と年々利用者数を伸ばしてきました。

しかしながら、令和2年度においては、新型コロナウイルス感染症の影響により、67,497人に留まりましたが、令和4年度は、82,348人まで増加し、コロナ前の利用者数の94%まで回復し、令和5年度においては、コロナによる制限もなくなったため、利用者数は、82,414人となりました。

計画目標76,700人に対し、107.5%の達成率でした。

収支決算は、平成25年度約6,000千円の赤字から、平成26年度に532千円の黒字に転換して以降、黒字経営を継続し、令和5年度において、13,603,040円の黒字決算となり安定した経営状態が保たれています。

サービス面においては、利用者への配慮を優先し早急な対応に心がけており、前向きで明るく、真摯に取り組む姿勢は利用者の安心感と快適な施設環境の維持に大きく寄与しています。

運営面において、特に指摘する事項はありません。引き続き、西紀運動公園の施設を活用した自主事業の展開を期待します。

令和5年度においては、大山小学校、古市小学校の学校水泳授業を委託を受託するなど、市の抱える施設の更新工事に伴う課題にも取り組み、専門の指導が受けられるなど財政面だけでなく、教師の負担軽減にも貢献してもらいました。

本施設が市民の健康増進に繋がる施設の特性を生かし、学校水泳授業の拡大など市の抱える課題を踏まえた管理運営が望まれる。

今まで以上に安全・安心な施設として市民活動に寄与する取り組みが必要である。

<b>業務内容</b>
<p><b>●管理運営方針（施設の設置目的と市の管理運営方針との整合性）</b></p> <p>市民の健康増進及び体力の増強を図るとともに、市民生活の健全育成に資することを目的とするなど、市の条例に基づき、適正な管理運営が行われました。</p>
<p><b>●法令・条例等の適切な運用状況</b></p> <p>1 施設の運営に必要な許認可の取得状況及び許可期間(期限)の状況 ⇒一般公募の提案書に添付された法人登記簿で確認。 (令和4年10月24日候補者検討会選定委員会で確認済み)</p> <p>2 条例に規定されている事項の運用状況(利用料金等の単価、開館時間等) ⇒一般公募の提案書により条例の規定以下の料金設定を確認。 (令和4年10月24日候補者検討会選定委員会で確認済み) ⇒一般公募の提案書により条例に基づく以外の時間設定を確認。 (令和4年10月24日候補者検討会選定委員会で確認済み)</p> <p>3 条例に定める事項以外の利用方法がある場合には、その許可日、内容 ⇒一般公募の提案書により条例の規定を踏まえ開館時間を設定。 平日の開館時間を10時から21時、休日は18時とあるのを9時から21時、休日は19時で運営 (令和4年10月24日候補者検討会選定委員会で確認済み)</p>
<p><b>●市民サービスの向上につながる質の高い管理運営（平等利用、利用促進等）</b></p> <p>民間事業者としてのノウハウを活かし、安全安心な施設運営を行うとともに、自主事業では、幅広い年代に利用されるように、年代に応じたスイミングスクールを実施した。中でもジュニアクラス受講者から全国水泳大会出場者を排出するなど、より専門的な水泳指導も行っており、市の掲げるスポーツ推進にも貢献されています。 しかしながら、新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらの運営となり、年間計画利用者数7.7万人から約106%の8.2万人であった。</p>
<p><b>●費用対効果の観点等から、効率的な管理運営（収支計画の適格性、効率的な維持管理）</b></p> <p>自主事業経費を大きく投資していますが、スクール会員の増加として結果が出ています。それに伴い、自主事業収入も予算より増額しています。スクール会員の増加は継続的な施設利用者の確保という面からも、効率的で安定的な管理運営を達成されていると判断します。</p>
<p><b>●危機管理体制の確保（災害等緊急時の対応、苦情対応等）</b></p> <p>計画的に、従業員研修を実施するなど、常に危機管理意識を持ち、施設運営を行われました。 利用者からの意見等についても適正に処理されていました。</p>
<b>事業収支</b>
<p><b>●経済性</b></p> <p>事業収支については、当初計画に基づいて適切に執行されました。</p>
<b>団体の経営状態</b>
<p><b>●経営の健全性</b></p> <p>指定管理者から提出された資料から、特に大きな課題や問題はないと判断しました。</p>

# 施設概要調書

## 1. 施設の概要

令和5年度

<b>施設名</b>	丹波篠山市立西紀運動公園		<b>所管課:</b>	社会教育課
<b>所在地</b>	丹波篠山市西谷602		<b>設置年月日:</b>	平成16年4月1日
<b>設置目的</b>	市民の健康保持及び体力の増強を図るとともに、市民生活の健全育成に資するため、丹波篠山市立西紀運動公園を設置する。			
<b>設置の根拠 (法令、条例等)</b>	丹波篠山市立西紀運動公園条例(平成18年9月29日、条例第48条)			
<b>施設の概要</b>		<b>敷地面積(m<sup>2</sup>)</b>	42,842.5	
		<b>延床面積(m<sup>2</sup>)</b>	3,163.6	
	<b>設備の概要</b>	<プール施設> 地下:駐車場、機械室、公園倉庫 1階:25mプール(8コース)、歩行用プール、幼児低学年用プール、リラックスプール、男女更衣室、採暖室、シャワー室、事務室、エントランス、トイレほか 2階:多目的ルーム、会議室、ギャラリー、ラウンジ、トイレほか <多目的グラウンド> 芝生グラウンド、駐車場ほか		
	<b>事業概要</b>	主な業務は、各施設の管理運営、維持管理、清掃業務及び施設安全管理業務等のほか、施設を活用した自主事業を実施している。		

## 2. 運営状況

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
開館日数	307	307	100.0%
開館時間	<温水プール、多目的ルーム> 4~10月 月~土(火除く) 9:00~21:00 日曜・祝 9:00~19:00 11~3月 月~土(火除く) 9:00~20:00 日曜・祝 9:00~18:00	計画通り実施	計画通り
	<多目的グラウンド> 4~9月 9:00~18:00 10~3月 9:00~17:00 全日(火除く)	計画通り実施	計画通り
事業開催	◇スイミングスクール (ハッピーコース、スマイルコース、 幼児コース、学童コース、ジュニア クラブ、選手ジュニア・選手コース、 おとなコース)	計画通り実施	計画通り

## 3. 利用実績

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
延べ 利用者数	プール(一般)	26,300人	27,882人 106.0%
	芝グラウンド	5,500人	5,313人 96.6%
	多目的ルーム	0人	144人
	スクール受講者 (自主事業)	44,900人	49,075人 109.3%
	その他		
	計	76,700人	82,414人 107.5%
講座等参加者数			
平均 利用率	平均		

## 4. 事業収支

(単位:円、%)

項目		実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
利用 料金収入	プール(一般)	10,000,000	7,640,330	76.4%
	芝グラウンド	3,200,000	2,465,925	77.1%
	多目的ルーム			
	計	13,200,000	10,106,255	76.6%
自主事業収入		57,160,000	65,175,409	114.0%
指定管理料		25,000,000	25,000,000	100.0%
雑収入		1,900,000	1,187,551	62.5%
収入計(A)		97,260,000	101,469,215	104.3%
人件費		34,000,000	45,145,961	132.8%
光熱費	光熱費	22,000,000	15,949,864	72.5%
	水道代	5,500,000	3,763,802	68.4%
管理費	送迎バスリース料	2,600,000	1,459,920	56.2%
	グラウンド業務費	2,500,000	2,750,000	110.0%
	修繕費	1,200,000	1,734,966	144.6%
	広告宣伝費	1,200,000	1,147,944	95.7%
	燃料費	765,000	834,329	109.1%
	その他管理費	1,790,000	2,184,295	122.0%
委託料	バス運行業務費	4,180,000	4,392,961	105.1%
	その他委託費	671,000	751,080	111.9%
保守点検費		1,450,000	1,481,700	102.2%
事務費	旅費交通費		980,888	
	賃借料	6,130,000	96,876	1.6%
	その他事務費	1,500,000	1,350,749	90.1%
その他		7,800,000	3,840,840	49.2%
支出計(B)		93,286,000	87,866,175	94.2%
収支(A)-(B)		3,974,000	13,603,040	342.3%

## 4-2. 事業収支(簡略版)

(単位:円、%)

項目		実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
指定管理料		25,000,000	25,000,000	100.0%
利用料金収入		13,200,000	10,106,255	76.6%
自主事業収入		57,160,000	65,175,409	114.0%
その他収入		1,900,000	1,187,551	62.5%
収入計(A)		97,260,000	101,469,215	104.3%
指定事業費		55,052,140	45,681,734	83.0%
	うち、人件費	11,764,000	15,620,503	132.8%
	うち、管理費	43,288,140	30,061,231	69.4%
自主事業費		38,233,860	42,184,441	110.3%
支出計(B)		93,286,000	87,866,175	94.2%
収支(A)-(B)		3,974,000	13,603,040	342.3%